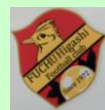


平成30年7月19日

風は東から

To be continued...



選手権一次Tの組み合わせ決定!!
W杯は新生フランスの若い力が爆発!!

2018 ワールドカップ ロシア大会は、フランスが優勝!!

選手権&リーグ戦に向けて夏の厳しいTRがスタート!!

ワールドカップ ロシア大会は、優勝候補のドイツ、ベルギー、ブラジル、スペイン、アルゼンチンが次々と敗れる中、グリーズマン、ポグバ、カンテ、ジル、デンベレという豪華メンバーに、今回10番(エースナンバー)に若干19歳の新生ムバッペを起用したフランスが、クロアチアを破り二度目の優勝を果たしました。1998年W杯では、選手としても代表キャプテンを務め、優勝を経験しているデシャン監督の選手起用も含めた手腕が今大会は光りました。

日本代表も優勝候補のひとつであるベルギー(世界3位)相手に、原口・乾選手のゴールで二点リードし大健闘しましたが、やはり、サッカー強国には力及ばず、アディショナルタイムに決勝ゴールを奪われ2-3で敗れました。大会直前には、サッカー協会の問題に巻き込まれ監督交代が行われ、厳しい状況の中で迎えたW杯。それを覆し、見事に予選リーグを突破、決勝トーナメントに進出し、候補ベルギーとの闘いに日本中が沸きました。代表が強ければ日本全体が動きますね。

次回のW杯に向けて、日本サッカーがどのように向かっていくのか期待しましょう。



<四年に一度のW杯はフランスが優勝!! グリーズマンやモドリッチなど魅せる選手も目立った!! >

選手権一次トーナメント組み合わせ決まる

<詳しくは高体連HPへ>

先日もお知らせした通り、八月中旬からスタートする、選手権一次トーナメントの組み合わせが七月上旬に決定いたしました。今年度は、Tリーグに所属するような強豪校はいませんが、どの対戦チームも役員校ばかりなので、東高対策を練られ、何らかの作戦を立ててくると思います。ここ数年、この傾向が顕著に表れ、先のインターハイ予選では、明大明治高校に見事に注文通りやられてしまいました。それでも、今まで信じて積み上げてきた「東高 Style」に拘り続けて結果を導けるよう、チーム一丸となり厳しい夏のTRに臨みたいと思います。

T4リーグ VS 正則学園は、1-1の痛み分けで勝ち点1を獲得!!

7月14日(土)、T4リーグ VS 正則学園が東高グラウンドで行われました。この日は、ここ数日の中でも最も暑く、この時期のゲームにしては珍しくアイスブレイクを挟むほどでした。

ゲームは立ち上がり相手の浅いDFラインをゲインするもののオフサイドの判定。すると、立ち上がりの隙を突かれて、クリアミスから先制されます。その後は、一進一退が続きましたが、前半17分に浅いラインを突破し相手GKのファールを誘いPKを



ゲットします。これを福田(3年)が決め同点になりました。しかし、35分にファールで取られたFKをクイックリスタートされ、がら空きのゴールに決められてあっさり失点…。さすが試合巧者。前半を1-2で終了します。

<T4リーグ第二戦 VS 正則学園 勝ち点1>

浅いラインの突破と体力消耗している相手との闘い方を確認して、後半を迎えました。

後半は、暑さからプレッシャーの緩くなった相手にボールを支配しながらラインの裏を果敢に攻めますが、立て続けにオフサイドの判定。もう少しタイミングを合わせることができればゴールまではいけるのですが…。しかし、後半14分には高橋心(3年)のセンタリングを、横溝(1年)が決めて同点!!そして、後半30分には横溝がヘディングで決めて3-2とリードを奪いました。ところが、これで終わらないのがサッカーです。後半10分を切ったところで、この日一番輝いていたテクニシャンの正則学園⑩にハットトリックとなるPKを決められ、土壇場で同点とされました。

Tリーグは今まで以上に厳しい闘いが続きます。T4は現在日大豊山高校が抜け出しているものの、二位争いは混戦です。もちろん東高にもまだ十分にチャンスがあると思います。次節は、8月3日に武蔵高校とアウェイに乗り込んで行われます。このゲームが今後のリーグ戦を占う上で大きなウェイトを占めます。食欲に勝ち点3を狙うためにいい準備をしていきたいと思います。

<After the Game>

一学期も終了し、直ぐに夏の菅平合宿がスタートします(その前に、成績チェックです!!)。今年はどんな厳しいTRがダボスで待ち受けているのでしょうか?乞うご期待ください!!

早いもので、選手権一次トーナメントまで一ヶ月を切りました。合宿後もフェスティバル&TRMが目白押しで、あっという間に選手権本番を迎えます。ここからは、いつも以上に一日一日、一回一回のTR、ワンプレー・ワンプレーを子どもたちには大切にさせていきたいと思います。

現在のチームは、セカンドチームの成長や個人的に大きく飛躍しているものもいて、楽しみも増えてきました。トップチームも頑張らなければなりません。チーム内でお互い刺激し合い、切磋琢磨し、成長していけるよう、夏の本番のTRではガッツリ追い込んでいきたいと思います。



「夏に泣いて、秋に笑おう!!」

<三年目のダボスを終えた時、男になる!!>